

## 第 58 回町村議会議長全国大会 山崎正昭参議院議長祝辞

御挨拶に先立ちまして、相次ぐ自然災害により、犠牲となられた方々の御冥福をお祈りいたしますとともに、被災された皆様方に心からお見舞い申し上げます。関係各位のこれまでの御努力に思いを致し、被災地の一刻も早い復旧・復興を衷心より祈念いたしております。

本日ここに、第 58 回町村議会議長全国大会が開催されるに当たり、参議院を代表して一言お祝いを申し上げます。

地方自治の根幹を成しております地方議会におきまして、議長の要職を担っておられる皆様方に対し、まずもって敬意と感謝の意を表する次第でございます。

さて本年 5 月、民間有識者による研究機関から、地方の人口流出が続けば将来消滅する市区町村が出てくるのとの推計が発表されました。少子高齢化が急速に進展し、人口減少社会が到来した中、この推計は報道でも大きく取り上げられ、衝撃を持って受け止められたところでございます。

今後とも我が国が活力を維持し、国民が安心して心豊かに暮らしていくためには、活気に満ちた魅力ある地域作りが急務であります。このような時局に臨み、地方議会が果たす役割にこれまで以上の大きな期待が寄せられております。町村議会の正に「要」である皆様方が一堂に会し、地方自治をめぐる今日的な課題について議論を深め、総意を結集されることは誠に意義深いものであると存じます。

私自身、かつて皆様方と同じ地方議会議員を務めさせていただいておりました。その経験を国政に活かすよう努力してまいりました。参議院といたしましても、先週審議入りしました、いわゆる「地方創生関連法案」についての議論、関係委員会における審議や調査を通じまして、地方自治振興のため引き続き全力で取り組んでまいり所存であります。

結びに、本日の大会が、実り多いものとなりますよう御祈念申し上げますとともに、全国町村議会議長会の更なる御発展と御列席の皆様方の一層の御健勝、御活躍を心よりお祈りいたしまして、私のお祝いの言葉といたします。

平成 26 年 11 月 12 日

参議院議長 山崎 正昭